

まやビューラインのケーブルカー



六甲有馬ロープウェイ



まやビューライン、六甲有馬ロープウェイ

集客増へ5日間無料

六甲山で22日から

神戸市は22～26日、同市灘区の市街地と摩耶山を結ぶ「まやビューライン」と、六甲山頂―有馬温泉間の「六甲有馬ロープウェイ」を無料運行する社会実験を行う。以前のにぎわいを取り戻そうと、集客効果を検証し、活性化のきっかけを探る。

7万人に上った同エリアの観光客は、数え方を厳密にした影響もあるが、2014年は194万人にとどまる。今回の社会実験では、ケーブルとロープウェイでつなぐ、まや

ビューライン（往復大人1540円、子ども770円）▽六甲有馬ロープウェイ（同大人1820円、子ども910円）を無料化。それぞれの乗り場などで、利用客に居住地や経路、利用した施設などをアンケートで尋ね、施策の参考にする。

期間中、三宮駅ターミナル前と摩耶ケーブル下を直通で結ぶ市バスも無料運行させる。

六甲・摩耶エリアは市街地より気温が5度ほど低く、神戸市公共交通課は「豊かな自然を満喫できる魅力的な観光地。天然のクールスポットとしても定着してほしい」とする。

（紺野大樹）

関西屈指の避暑地として知られる六甲・摩耶エリア。六甲山上では企業の保養所や研修施設がバブル崩壊後の合理化で次々と閉鎖するなど、1992年のピーク時には年間83